角田第九

12月4日（日）に、毎年恒例の「角田第九」を、角田市で演奏してきました。昨年オープンした「かくだ田園ホール」での２年目のコンサートになります。合唱は「角田：ベートーヴェン第九『喜びのうた』を歌おう会」と、「オーケストラといっしょに歌おう子ども合唱団」の皆さんです。

みやぎ　総合

第九25回目も「感動」

角田・歌おう会

美しいハーモニーで聴衆を魅了した歌おう会の公演

角田市民らによる「角田ベートーベン第九『喜びのうた』を歌おう会」の第25回公演が４日、かくだ田園ホールで開かれた。節目のステージに市内や岩沼市などから計約90人が参加。仙台ニューフィルハーモニー管弦楽団と共演し、年の瀬の角田に歓喜の歌を響かせた。

第１部では子どもたちの合唱団約20人と一緒に、唱歌メドレー「ふるさとの四季」を披露。第２部で第九の全曲が演奏され、重厚なオーケストラと調和した合唱で約450人の聴衆を魅了した。

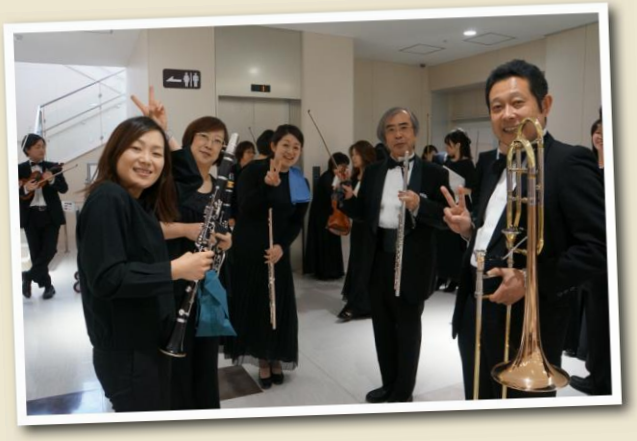
飯淵善男代表は「25年の重みを感じつつ市民と感動を共有できた。今後も第九を通じた交流の輪を大事にしていきたい」と話した。

12月6日付の河北新報に、写真と記事が掲載されていました。次ページからは、前日と当日の写真をたくさん載せましたので、ご覧下さい。

角田第九の写真集

ホールでの前日リハーサルです。
ロビーには体育館時代から使われている
るなつかしい垂れ幕が。

当日のお弁当タイム。おなじみの心のこもったお弁当を、思い思いの場所で食べていました。ヴィオラパートは、親子室の中で食べようとしたら、飲食禁止だったそうで、その前の廊下で。



そして、本番が始まります。最初の曲は、子ども合唱団も加わった日本の唱歌を集めた組曲、伴奏していても懐かしさがこみあげてくるような素敵な編曲でした。

Photos by Y. Masuyama & A. Yamae

角田の役員さんから提供していただいた「第九」のステージの写真です。

角田の皆さんによって演奏されてきた「第九」も、今回で 25 回目を迎えたということで、こんなパンフレットが配られていました。それによると、仙台ニューフィルがオーケストラとして参加したのは第５回からですから、今年が 21 回目の演奏会となります。
その間、会場も体育館→えずこホール→かくだ田園ホールと変わりましたが、このコンサートは角田の皆さん同様、もうニューフィルにとってもかけがえのない行事となっているのではないでしょうか。